



9月9日は救急の日

～大切な命を守るために～

救急出動件数は年々増加しており、約38秒に1回救急車が出動しています。

今回は「救急車を呼ぶか迷ったとき」ぜひ利用してもらいたい「#7119」についてご紹介します。



救急車の出動回数2019年は



病院?

救急車?

迷ったら

#7119

電話相談

24時間年中無休

つながらない場合は・・・

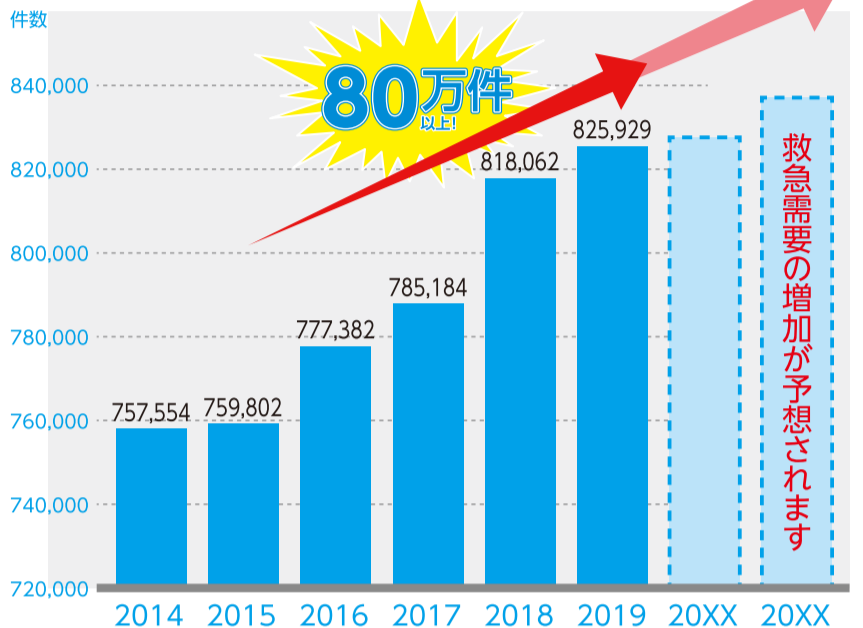
東京消防庁救急相談センター

東京消防庁・東京都医師会・東京都福祉保健局

東京23区 03-3212-2323

多摩地区 042-521-2323

救急出動件数は年々増加!



救急需要の増加が予想されます

#7119はこちらにつながります!



東京消防庁救急相談センター

私たちが24時間相談をお受けします。

救急相談医



看護師と通信員が正しい判断をできるようにアドバイスをを行います。

看護師



症状を把握し、「救急車で病院へ!」「今すぐ受診を!」など適切にアドバイスをします。

通信員



相談者のいる場所から近い順に、受診できる医療機関をご案内します。

利用された都民のみなさまからの声

母の具合が悪くて相談しました。



看護師さんからすぐに受診の必要があると言われ、近くの休日でも受診のできる病院を案内してもらいました。本当に安心しました。

顔の湿疹が心配で相談しました。



すぐに受診可能な病院を案内してもらい受診、結果は帯状疱疹。医師からは早く受診して良かったと言われました。

息子が息苦しそうで相談しました。



いつもと様子が違ったので相談しました。看護師さんがすぐに救急車を手配してくれたおかげで、今はすっかり良くなりました。

「東京版救急受診ガイド」を知っていますか?

病気やけがをした際に「いつ」「何科に行ったらいいか」について、ご自身で確認ができるガイドです。東京消防庁のホームページや公式アプリから利用できます。ぜひ、ご活用ください!



#7119の利用の仕方は37号の記事で紹介しています。▶



※緊急性が高いと思った時は迷わず「119」へ通報してください。

救急車が来る前に、あなたができること

応急手当に関する知識と技術を身につけよう! ※1



1. 声をかける



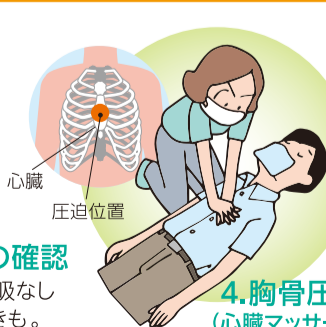
2. 通報する

状況により応急手当のアドバイスがあります。



3. 呼吸の確認

普段通りの呼吸なしわからないときも。



4. 胸骨圧迫 ※2 (心臓マッサージ)



5. AEDの活用

※1. 応急手当の技術を身につける救命講習等については、東京消防庁または公益財団法人東京防災救急協会のホームページをご覧ください。※2. 新型コロナウイルス感染拡大に伴う感染防止のため、胸骨圧迫を開始する前に、ハンカチやタオル等があれば倒れている人の口と鼻にかぶせましょう。詳しい応急手当方法につきましては、東京消防庁ホームページをご覧ください。